

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	多摩川精機株式会社					
代表者名	氏名	松尾 忠則	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県飯田市大休1879番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	29 電気機械器具製造業				
主たる事業の概要	工作機械、特殊電動機、計測器、自動制御装置の開発及び製造 試薬、化成品、臨床検査薬及びそれらの原料の開発及び製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	3,565	3,458	3,378	3,791	3,690
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	6,760	6,557	6,389	7,130	6,892
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	49		52	53	55
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	119				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度		計画期間	2020 年度～	2022 年度
報告対象年度	2022	年度				

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	下記にて保管し、請求があった場合に開示する。 保管場所・請求先：本社 総務部 環境課 TEL：0265-21-1813（平日9:00～17:00）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

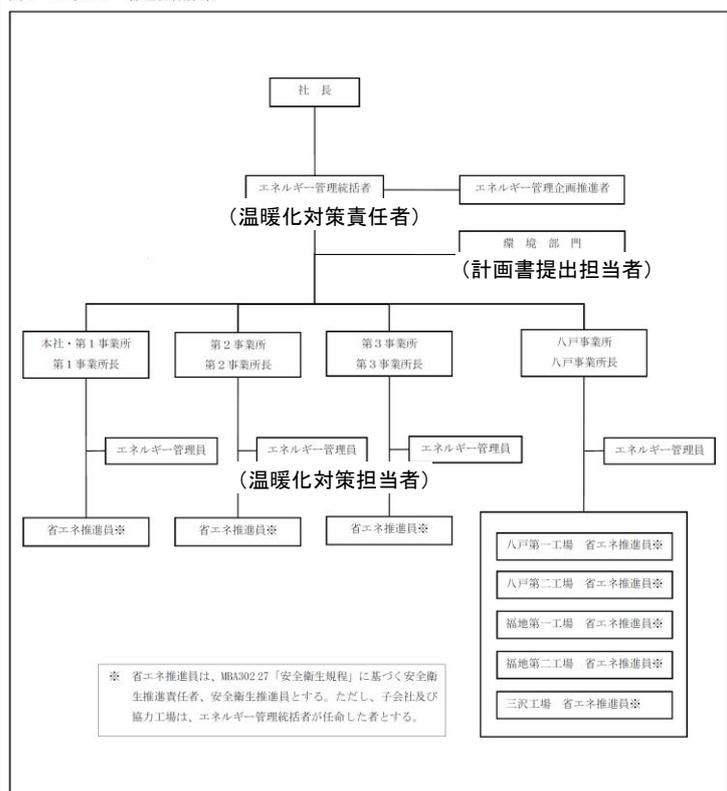
様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

毎年定めるTQM活動基本方針で目標を定め、進捗管理を行う。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

図1 エネルギー管理組織体系



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境委員会 (年4回)  
省エネミーティング (月1回)  
環境ミーティング (月1回)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,760	t-CO <sub>2</sub>	製造費用	944.30	単位	千万円
2019年度	調整後排出量	6,760	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	7.16	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
目標年度	目標排出量	6,557	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	6.95	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	原単位エネルギー使用量を年平均1%削減						
第一年度	排出量	6,389	t-CO <sub>2</sub>	製造費用	963.76	単位	千万円
	削減率	5.48	%	原単位	6.63	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
2020年度	調整後排出量	6,389	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	7.40	%	
	削減率	5.48	%				
排出量等の増減理由	省エネ設備への更新等 一部工場において受注減による製造稼働日の減少						
第二年度	排出量	7,130	t-CO <sub>2</sub>	製造費用	994.52	単位	千万円
	削減率	-5.48	%	原単位	7.17	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
2021年度	調整後排出量	7,130	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-0.14	%	
	削減率	-5.48	%				
排出量等の増減理由	仕事量の増加や、空調と換気の併用による負荷増加のため、CO2排出量は増加した。 原単位の指標の見直しが必要と思われる。						
第三年度	排出量	6,892	t-CO <sub>2</sub>	製造費用	1,085.17	単位	千万円
	削減率	-1.96	t-CO <sub>2</sub>	原単位	6.35	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
2022年度	調整後排出量	6,892	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	11.31	%	
	削減率	-1.96	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	2021年度よりは改善でき、基準年度と比べても原単位は改善できました。						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	119	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	310300	計測及び記録の管理	2020～ 2022	0	2020	0
2	エネ起	380752	LEDの導入	2020	55	2020	38
3	エネ起	380752	LEDの導入	2021	50	2021	1
4	エネ起	380752	LEDの導入	2022	50	2022	16
5	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係る その他の削減対策	2020	56	2020	46
6	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係る その他の削減対策	2021	50	2021	66
7	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係る その他の削減対策	2022	50	2022	91
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	2,992			1	3,283	1	3,108
1,500k1未満	2	3,768	3	6,389	2	3,847	2	3,784
合計	3	6,760	3	6,389	3	7,130	3	6,892

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
NF <sub>3</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	0	0	2	5
合計	0	0	2	5
自動車総数	49	52	53	55
次世代車導入割合			3.8	9.1

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	地域ぐるみ環境ISO研究会の一斉行動週間の一環として年に4回エコドライブ、公共交通機関の利用を推進
自転車の利用促進	
来客者の交通対策	
物流の合理化	共通部材の集中購買と子会社・協力工場等の業務拠点への定期便発送、製品出荷時に複数製品の同梱等

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	1998年～
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	省エネパトロールの実施 (年2回)		2022年

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> <li>各部門での本来業務環境改善 (ペーパーレスによる業務効率化、環境配慮設計など) の実施</li> <li>省エネパトロールの実施 (夏、冬)</li> <li>社内報等での環境・省エネ教育</li> </ul>
--